

取組みのカテゴリ

労働安全教育の工夫

フォークリフトの安全対策

外部委託業者の安全対策

内部監査

墜落・転落対策

企業情報

所在地：茨城県

従業員：166名

背景

- 労働災害をきっかけに、従業員の安全を守れなければ、食の安全も守れないという意識の高まり。
- 所在地の労働安全協会の会合に参加し、異業種の安全の取組みを聞いて。

取組内容

1. 【ルール遵守の意識付け教育】

- 労災原因の大部分がルール不遵守だったため、まず監督者の安全意識向上のため、取組んだ安全対策を全員、必ず月1回の安全衛生委員会と安全への取組み発言の会で発表させました。監督者の意識が変わると部下へそれが展開され職場の意識が変わりました。

2. 【フォークリフトの接触事故予防の改善】

- フォークリフトの労災事故が過去に発生していたため、後退だけでなく前進でも音が鳴るようにしました。さらに、リミッターをつけて速度超過できないようにしました。

3. 【外部委託業者の労働災害を予防する注意喚起】

- 輪留めをしないドライバーへ当社の安全の取組みを伝達し、繰り返し輪留め徹底の声かけを実施しました。
- さらにトラックヤードに標語ポスターを貼り、注意喚起を行いました。その結果、今は100%輪留め設置が継続しています。



4. 【安全対策促進のための内部監査】

- 当社基準の内部監査員資格を持つ従業員が職場を監査し、指摘、改善案の提案まで行い、改善につなげています。



5. 【重大災害を防止する教育の工夫】

- 回転体や刃物を使用する工程で、新人からベテランまで定期的に教育しています。
- 不安全行動をさせないために、スクアードストレート教育という悲惨な災害を映像で見せる方法を採用しています。

6. 【危険な高所作業の対策】

- ローリー車のはしごを使って生乳の受入検査を実施していましたが、安定した足場を確保するためステージを制作。ローリー車を横付けし、安全性を高めました。
- 洗浄のために高所で実施していたストレーナーの取外し作業を、配管を切り回して低所に移動し、高所作業を廃止しました。



安全の成果

- 安全意識が高まり、「次から気を付けよう」から再発防止の徹底になっています。
- 軽度のケガの撲滅まではもう少しですが、重大災害はゼロが続いています。

副次的効果

- 安全の取組みでライン停止回数が減り、生産性向上に寄与しています。
- 就活生に安全の取組みをPRし、入社希望が増えています。

取材年月：2020年11月

* 上記取組みは、当該企業の労働安全の取組みの一部です。